

令和 6 年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

広中央中学校区 校番4 広中央中学校

a 学校教育目標		学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの「広中学生」の育成～よく考えて行動できる生徒になろう～		b 経営理念 ミッション・ビジョン		〈ミッション〉 教職員が確かな指導力をもち、生徒の成長（学校の使命）に貢献する。 〈ビジョン〉 教職員が一致団結して組織で取り組む学校（将来の学校像）を目指す。									
c 中期経営目標を踏まえた現状（進捗状況）と今年度の重点				生徒の卒業後の進路保障に向けて、基礎学力を定着させるための環境づくりを進める。											
育成を目指す資質・能力				「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性」「自尊心・協調する力」											
評価計画（中期経営目標を設定してから①・2・3年目）										自己評価					
重点	d 中期（3年間）経営目標	e 短期（今年度）経営目標	f 目標達成のための方策（こんなことをして達成します）	g 指標（効果を見とる目安）	h 目標値	i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価				
*** 知	確かな学力を育成する。	(1)落ち着いた雰囲気 で授業を進め、基礎学力を定着させる。	○授業で生徒自身に考えさせる時間を確保し、意見を もたせる。	実力テストの本校平均と地域平均の差	+0.1以上	-3.9 -6.0 -4.0 (-4.6)	92.3% 87.3% 90.9% (90.2%)	B	-5.0 -6.3 -4.1 (-5.1)	91.0% 88.3% 91.6% (90.3%)	B				
			○学習規律マニュアルの徹底（姿勢）	各項目（人の話を聞く、落ち着いて授業を受ける）に関わる生徒の生活アンケートの肯定的な回答の割合	90%	92.8% 95.9% 96.5% (95.1%)	103.1% 106.6% 107.2% (105.6%)	A	94.4% 99.1% 97.0% (96.9%)	104.9% 110.1% 107.8% (107.6%)	A				
			○ICTを効果的に活用する。	タブレット端末を活用するのは勉強に役立つと回答する生徒の割合	90%	96.9%	107.6%	A	95.9%	106.6%	A				
** 徳	豊かな心を育成する。	(2)規範意識を育成する。	○教職員の意識を高め、挨拶・返事・掃除の指導を徹底する。	各項目（挨拶、返事、掃除）に関わる生徒の生活アンケートの肯定的な回答の割合	80%	90.0% 91.6% 89.9% (90.5%)	113.1%	A	96.4% 90.1% 95.7% (94.1%)	117.3%	A				
		③自己肯定感を育成する。	○生徒の良い言動を認め、肯定的な評価を行う。 ○生徒が活躍できる場を仕組む。	自分には良いところがあると回答する生徒の割合	85%	88.4% 82.8% 85.1% (85.4%)	100.5%	A	88.4% 85.0% 87.3% (86.9%)	101.8%	A				
* 体	健やかな体を育成する。	(4)基本的な生活習慣を定着させる。	○年2回の生活アンケートの実施 ○長期休業中の強化週間の実施	強化週間での自己目標達成の割合	80%	83%	103%	A	73%	91%	B				
		(5)体力・運動能力を向上させる。	○保健体育科の授業で、体力づくりを計画的に行う。	上：新体力テストC以上の生徒の割合 下：長距離走の目標達成生徒の割合	80% 90%	69%	86%	B	76.4%	84.9%	B				
* 心	信頼される学校づくりを行う。	(6)開かれた学校を目指す。	○学校HPや学校・学年・学級通信等を充実させ、学校の教育活動や新しい情報を発信する。	広中央中学校は、情報発信を行っている と回答する保護者の割合	92%	80.9% %	87.9% %	B	89.5% %	97.2% %	B				
				広中央中学校の教育に満足していると回答する保護者の割合	95%	73.9% %	77.7% %	C	76.9% %	80.9% %	B				
		(7)「自分の命は自分で守る」力の育成	○広地区の実態に応じた「呉市防災教育のための手引き」等を活用した授業の実施	※防災に関するアンケート(避難所に関わる項目)の肯定的回答割合	95%	95.4% %	100% %	A	86.6% %	91.2% %	B				
業務改善	働き方改革を推進する。	(8)生徒と向き合う時間を確保する。	○会議を勤務時間内に行う。 ○部活動指導を計画的に行う。	生徒と向き合う時間が確保できていると感じる教員の割合 ※生徒と向き合う時間：授業、授業準備、教材研究、週案・指導略案作成、部活動、個別指導（学習補充、進路指導、生徒指導等）	80%	57.1%	71%	C	73.3%	92%	B				
		(9)長時間勤務を削減する。	○一斉退校日及び部活動休養日を確実に 行う。 ○試験の採点事務等の時間を確保する。	時間外勤務が月平均45時間以内の常勤の教職員数（29人中）	24人	14人	58%	D	15人	63%	C				

【k:評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60